

2. 区民一人当たりの特別区税・特別区交付金の推移（23区比較）

主要一般財源である特別区税と特別区交付金の区民一人当たりの金額は、台東区、23区全体ともに増加した。

台東区と23区全体の主要一般財源（特別区税＋特別区交付金）の推移を、区民一人当たりの金額で示すとともに、平成8年度を100とした場合の指数で比較した。

一人当たりの金額は、過去10年間いずれも台東区が23区全体を上回っている。指数の変化は、台東区、23区ともに概ね同様の傾向で推移している。

平成12年度に増加した主な要因は、都区財政調整制度の改正に伴い、特別区交付金が増となったためである。

平成17年度は、本区では、特別区税及び特別区交付金の増により、対前年度比で区民一人当たりが、金額で7千円、指数で3ポイントの増となった。23区全体でも本区と同様、特別区税、特別区交付金ともに増加したため金額で9千円、指数で5ポイントの増となった。

区民一人当たりの主要一般財源（特別区税・特別区交付金）

単位：千円

区分	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
台東区	265	269	264	256	273	274	261	253	250	257
23区	190	197	195	180	195	196	187	186	188	197

平成8年度を100とした場合の主要一般財源（特別区税・特別区交付金）の推移

区分	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
台東区	100	102	100	97	103	103	98	95	94	97
23区	100	104	103	95	103	103	98	98	99	104

主要一般財源(特別区税 + 特別区交付金)の推移
 (平成8年度を100とした場合)

□台東区

■23区

